GakuNin RDM×JAIRO Cloud連携機能の運用事例と今後求める機能について

横浜国立大学 研究・学術情報部 図書館情報課
雑誌管理係　野村周平

YNU 横浜国立大学
YOKOHAMA National University

www.ynu.ac.jp

June 18, 2025

実施内容

教職員**7名**参加
対面ガイダンス3名
説明動画視聴者4名

1.**GakuNinRDM**(以下**GRDM**)で
メタデータを付与する

2.**JAIRO Cloud**アカウントを
各教員ごとに登録する

3.**GRDM**上のテストデータを
リポジトリに登録する

実施内容

教職員**7名**参加
対面ガイダンス3名
説明動画視聴者4名

1.**GakuNinRDM**(以下**GRDM**)で
メタデータを付与する

GakuNin RDM

データ登録作業自体は
参加者全員完了

リポジトリに登録する

課題

メタデータ登録項目

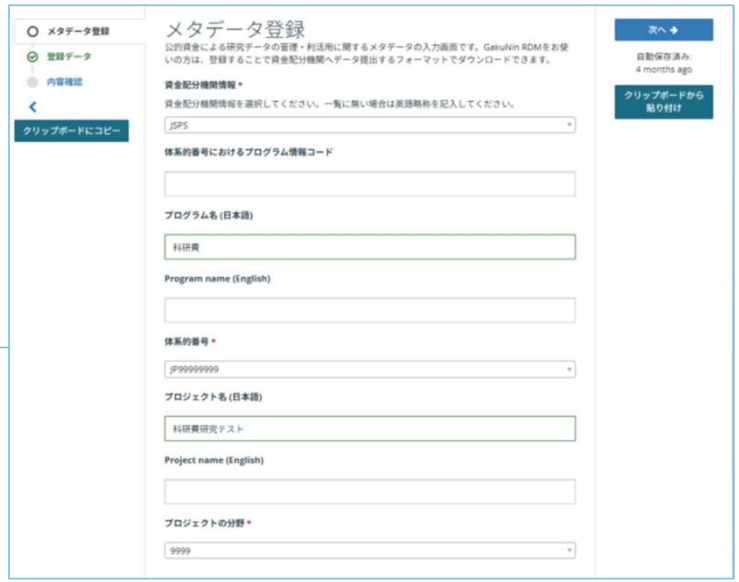
GakuNin RDM

ユーザーアカウント管理

JAIRO Cloud

メタデータの仕様

プロジェクト
メタデータ



ファイル
メタデータ

ファイルメタデータ

データ No./データの名称 (日本語/English)/掲載日・掲載更新日/データの説明 (日本語/English)/データの分野*/データ種別*/概略データ量/管理対象データの利活用・提供方針 (有償/無償)*/管理対象データの利活用・提供方針 (ライセンス)*/管理対象データの利活用・提供方針 (引用方法等・日本
(公開期
English
/データ管
機関コー
e-Rad 研
/English)*/データ管理者の所属組織名 (日本語/English)*/データ管理者の所属機関の連絡先住所 (日本語/English)*/データ管理者の所属機関の連絡先電話番号*/データ管理者の所属機関の連絡先メールアドレス*/備考 (日本語/English)/メタデータのアクセス権*

実際の研究データによる
登録作業は行われず

YNU 横浜国立大学
YOKOHAMA National University

本学メタデータ雛型

35項目
(必須17項目)

データ管理者以外に
回答が困難な項目が多い

研究データそのものに労力がかかるという問題

項目案

No	カテゴリ	項目名	必須／任意／推奨	入力説明	記載例
1	file	ファイル名	必須	登録を希望するデータファイル名を記載する。ファイル名は英数字・アンダーバーの使用を推奨。	yokokoku_repo.pdf
2		本文URL	該当する情報がある場合は必須	データファイルのURLを記入する（ファイルサイズが大きいものなど、データファイルを別サーバに置いたままで登録したい場合を想定）	
3	title	タイトル	必須	データのタイトル。主としたい言語のタイトルを記入する。	横浜国立大学リポジトリ統計記録[2023]
4		別言語でのタイトル	任意	データの別言語タイトル。主タイトルが日本語であれば英語、主タイトルが英語であれば日本語のタイトルの入力を推奨。	Yokohama National University Repository Statistical Record[2023]
5	creator	作成者姓名	必須	データの作成に責任を持つ個人または団体等。複数いる場合は並列記入する。主タイトルの言語に合わせる。	横国, 太郎
6		作成者姓名（別言語）	任意	タイトル（別言語）の言語に合わせる。	Yokokoku, Taro
7		作成者所属	該当する情報がある場合は必須	作成者の所属する機関名。データが作成された時点の所属機関を記入する。複数いる場合は全員分並列記入する。主タイトルの言語に合わせる。	横浜国立大学
8		作成者所属（別言語）	任意	タイトル（別言語）の言語に合わせる。	Yokohama National University
9	contributor	寄与者姓名	データ維持管理者 データ管理・提供機関のみ 該当する情報がある場合は必須	データの作成に間接的に関わりを持つ個人または団体等。寄与者として想定されるものとしては以下の通り。 DataManager - データ維持管理者 HostingInstitution - データ管理・提供機関 ContactPerson - 連絡担当者 DataCollector - データ収集者 DataCurator - データキュレーター Distributor - 頒布者 Editor - 編集者 Producer - 製作者 ProjectLeader - プロジェクトリーダー ProjectManager - プロジェクトマネージャー ProjectMember - プロジェクトメンバー RelatedPerson - 関係者 Researcher - 調査者 ResearchGroup - 調査グループ Sponsor - スポンサー Supervisor - 監督者 WorkPackageLeader - ワークパッケージ管理者 Other - その他	横浜国立大学機関リポジトリ担当者(DataManager)
10		寄与者姓名（別言語）	任意	タイトル（別言語）の言語に合わせる。	Yokohama National University Institutional Repository staff
11		寄与者所属	推奨	所属機関の名称。データが作成された時点の所属機関を記入する。	横浜国立大学
12		寄与者所属（別言語）	任意	タイトル（別言語）の言語に合わせる。	Yokohama National University
13	rightsHolder	権利者情報	推奨	作成者および寄与者以外の著作権等の権利保持情報を記入する。	横浜国立大学
14	rights	権利情報	強く推奨	データの利用方法について希望するライセンスを記入する。 主タイトルと同じ言語での記入を推奨。日英併記も可。	CC BY 4.0
15	subject	主題	推奨	データの内容を表す件名、著者キーワード等を記入。主タイトルと同じ言語を推奨。日英など、多言語も推奨。	機関 リポジトリ, 統計
16	note	内容記述	必須	データの内容を示す情報を記述する。データについては、技術的な情報等、他の要素に当てはまらない追加情報を記入する。 記入する場合は属性から「Abstract - 抄録・要旨」「Methods - 方法」「TableOfContents - 目次」「TechnicalInfo - 技術情報」「Other - その他」のいずれかを必ず選択する。 主タイトルと同じ言語での記入を推奨。複数の属性を使用することも可能。	横浜国立大学機関リポジトリの2023年1月1日から12月31日の利用統計記録。
					横浜国立大学
					Yokohama National University
				で記入。	2023/12/31
					2024/1/4
				公開を希望の場合は、公開希望日を記入	
					2024/1/5
				推奨。	jpn
				ーバージョン番号","マイナーバージョン	1.1
					希望する
					https://doi.org/qwerty-/zxcv-
					2023年1月1日-2023年12月31日
				、緯度経度（点）、西部経度・東部経で記入する。	神奈川県横浜市保土ケ谷区常盤台[自由記述]
				行った主体の名称を記入する。	日本学術振興会
30	funder	プログラム情報	該当する情報がある場合は必須	公資金配分機関内の助成カテゴリ（助成制度・事業等）の名称を記入する。	科学研究費助成事業
31		研究課題番号	該当する情報がある場合は必須	研究課題番号を文字列で記入する。記述方法は助成団体による。	（科研費の例：15H02781）
32		研究課題名	該当する情報がある場合は必須	研究課題名を文字列で記入する。	大学図書館の統計的研究
33	relation	データNo	該当する情報がある場合は必須	一部の研究助成を受けた研究データメタデータリストを提出する場合、資金配分機関ごとに付番されるデータNoを記入する	111
34	format	物理的形態	任意	情報資源の物理的な形式を記録する。	電子版
35		所蔵機関	任意	情報資源を保有する所蔵機関を記入する。	横浜国立大学

YNU 横浜国立大学
YOKOHAMA National University

課題

メタデータ登録項目

GakuNin RDM

ユーザーアカウント管理

JAIRO Cloud

ユーザーアカウント仕様(先行利用)

アドオン機能の有効化のため
各教員がJAIRO Cloud上に
アカウントを作成する必要あり

GakuninRDM
アカウント連携の実画面
【アドオン】から連携する

ユーザーアカウント仕様(先行利用)

教員数＝アカウント数となると
管理が煩雑になる

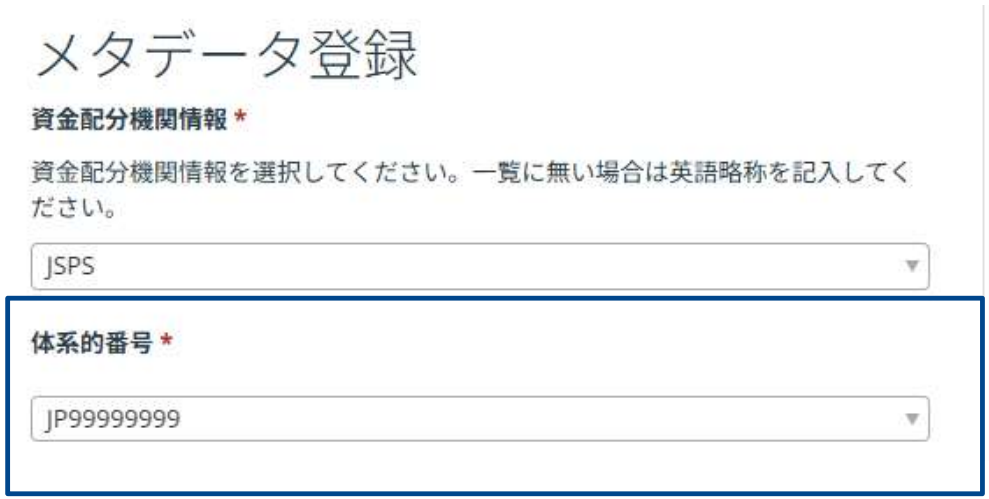
本学教員数 577名(2024年5月時点)

今後実装してほしい機能

メタデータの自動転記

GakuNin RDM

体系的番号から
別の入力項目を
ある程度以上
埋めてほしい

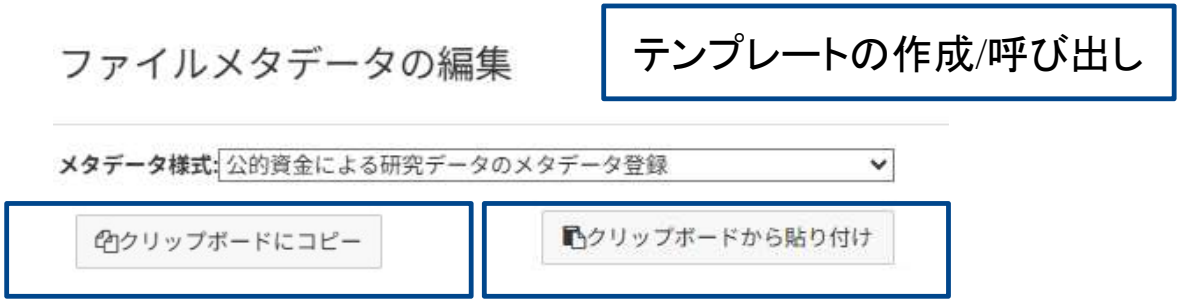


プロジェクトメタデータ登録画面

メタデータ入力の補助

GakuNin RDM

現時点で実装されている
貼り付け機能等の入力省力化機能を
更に使いやすいものにしてほしい



ユーザーアカウント仕様

JAIRO Cloud

部局代表担当者等、少数単位での
アカウント管理

or

JAIRO Cloudアカウント登録せず
データインポートできる仕様変更

JAIRO Cloudへの要望

JAIRO Cloud

管理者アカウント以外で登録した
アイテムの確認手段がほしい

図書館アカウントのメールに
メタデータ登録通知をする等

著者最終稿の保存

GRDM内にファイルを保存して著者最終稿の散逸を防ぎたい

著者最終稿を提出する段階で
GakuninRDMへの保存を習慣化するのが理想

著者最終稿とは

アクセプト通知を受け取った
時点の論文を指す。
(校正を受けたものとは区別)
多くの出版者の著作権ポリシーで
リポジトリ公開が許される形態

YNU 横浜国立大学 YOKOHAMA National University

データ「管理」行動の変容を促す

研究室内のストレージ保存

でデータ「管理」は
終了ではありません

GakuninRDMを利用する

・メタデータ付与・Wiki・タグによるデータ検索の迅速化
・証跡によるデータ信頼性の向上

ですが

ひと手間が増える